

**News Release**

「オーハシ技研工業株式会社 鈴鹿工場」  
太陽光発電設備およびBEVを活用した非常用電源システムの稼働開始について

～ CO2排出量を年間約257t削減 (※) ～



株式会社オーハシテクニカ（以下、オーハシテクニカ）のグループ会社である、オーハシ技研工業株式会社（以下、オーハシ技研工業）は、カーボンニュートラルに向けた取り組みとして、太陽光発電設備とBEVを活用した非常用電源設備を三重県の鈴鹿工場に設置し、2025年4月に稼働を開始しました。

今回、設置した設備の規模は、太陽光パネル（485W）を1,620枚、総パネル面積は約3,500㎡であり、設備稼働による年間発電量は約56万kWh、年間約257 t (※)のCO<sub>2</sub>排出量削減を見込んでおります。

また、同時にBEV（電動自動車）を蓄電池として活用して非常時に工場建屋に電気を供給する「V2Hシステム」も導入し、BCP対応（非常用電源の確保）を強化しました。

オーハシテクニカグループは「中期経営計画～Mission2025+2～」における重点課題の一つとして気候変動への対応（CO<sub>2</sub>排出削減）を設定し、「2030年度CO<sub>2</sub>を50%削減（2018年度実績）」、「2050年度カーボンニュートラル」の目標を掲げております。

これらの目標達成に向け、引き続き様々なCO<sub>2</sub>削減施策に積極的に取り組み、脱炭素社会の実現並びにサステナブル社会の実現に貢献してまいります。

\* 算出に用いた排出係数は、環境省・経済産業省が2023年12月22日に公表した「電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量 算定用）」における契約電気事業者の係数「0.000459」を使用

【今回設置した太陽光発電設備の概要】

設置拠点	年間発電量	CO2削減効果 (年間)	稼働開始
オーハシ技研工業 鈴鹿工場	561,000kWh (当該工場消費量 全体の約3割)	257トン	2025年4月12日

■ 会社概要

**株式会社オーハシテクニカ**

本 社：東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル10階

事業内容：①自動車関連部品等の製造・販売、及び加工技術開発

②物流業務並びに輸出入業務

**オーハシ技研工業株式会社**

本 社：愛知県東海市南柴田町トの割266-21

鈴鹿工場：三重県鈴鹿市伊船町2193番10

事業内容：冷間鍛造、冷間圧造、精密機械加工による自動車部品、電気、空圧、油圧関連部品、  
工作機械関連部品の製造販売

弊社グループのESG関連情報については、弊社のウェブサイト

(<https://www.ohashi.co.jp/ja/environment.html>) をご覧ください。

以 上